

【所属名：教育委員会文化スポーツ課（博物館）】
【会議名：糸魚川市博物館協議会 全体会】

☒開示

☐一部開示

(理由:条例第 条第 号 該当)

☐不開示

☐時限不開示 (開示: 年 月 日)

会 議 録

作成日 令和8年6月30日

日	令和8年6月30日	時間	13:30 ~ 15:30	場所	フォッサマグナミュージアム 研修室
件名	議題1 報告事項1～6 1 令和7年度博物館協議会について 2 入館者数等に関する事項について 3 ミュージアムショップの運営状況について 4 令和7年度博物館諸事業（運営部門）について 5 令和7年度博物館諸活動（学芸部門）について 6 博物館の登録について 議題2 協議事項 1 令和8年度博物館諸事業（運営部門）について 2 令和8年度博物館諸事業（学芸部門）について その他				
出席者	【出席者】9人 専門部会 大塚委員 松岡委員 山縣委員 川村委員 運営部会 関委員 野本委員 村井委員 平野委員 横澤委員 【欠席者】1人 運営部会 縄井委員 【事務局】5人 竹之内館長 関澤館長補佐 茨木学芸員 小河原学芸員 郡山学芸員				
	傍聴者定員		- 人	傍聴者数	- 人

会議要旨

1 開会

館長あいさつ

昨年4月12日に通算入館者数が200万人を突破した。昨年度の入館者数も9.8万人と歴代2位を記録した。1位は2015年の新幹線開業の年。

令和6年から入館料を上げたが、入館者数は減らずに好調だった。値上げの影響は無いと安堵している。学校教育の学芸員の対応数も98件と歴代4位。

また、令和8年3月30日に登録博物館となった。

職員の異動について、学芸員の香取が文化庁に異動した。人員が減少したので今年度採用試験を予定している。幸いなことに8人の応募があり、試験を通していい人材を採用していきたい。

報告をこれから行うが、改善のために忌憚のない意見をいただければありがたい。

2 協議事項

【事務局】令和7年度博物館事業について資料に基づき説明。

質疑

【 委 員 】 近年いろんなものが値上げしているが、その前に入館料の値上げをおこない、歳入を増やすことができたのは素晴らしいこと。

学校教育で令和4年が増えている理由について教えていただきたい。

【 事 務 局 】 令和4年は143件と歴代1位の学校対応数。コロナ明けの年で、学校利用が少なかった反動として増えたのではないかと考えられる。

【 委 員 】 8月が飛びぬけて入館者数が多い。臨時でスタッフを確保するなど対応はしているか。

【 事 務 局 】 していない。同じスタッフ数でシフトを調整しているが多忙である。

【 委 員 】 このまま入館者数が増えるのは喜ばしいことだが、支える体制も考えていただきたい。

【 委 員 】 ラピスラズリの効果について、4～5月の傾向はどうか？

【 事 務 局 】 3月が突出していたが、4～5月も例年を上回る入館者数がある。

【 委 員 】 ラピスラズリは幅広い展示を作れそうだが、その効果を盛り上げるための展示等は考えているのか。

【 事 務 局 】 現在のふるさと展示室の展示は8月30日で一度終了して、その後9月からの特別展の会場で再度展示を予定している。特別展終了以降も何らかの形で展示できればと考えている。

【 委 員 】 学校対応は変わらずに非常に多くの件数をこなしているが、例年と同じくらいか。

【 事 務 局 】 大きくは変わっていない。

【 委 員 】 今年度の話にはなるが、学芸員が1名減って、負担が増えているのではないか。

【 事 務 局 】 増えてはいるが、優先順位を決めて対応している。市内の学校教育が最優先。対応しきれないときはジオパークガイドに依頼していただいている。

【 委 員 】 石のガイドについて、上級は何人くらいいるのか。

【 事 務 局 】 石のガイド上級合格者19名。夏休み期間の平日、石の鑑定を行っていない日に上級ガイドに石の楽しさを伝えてもらう事業を行っている。

【 委 員 】 巡回展の概要について教えて欲しい。

【 事 務 局 】 糸魚川が中心となり文化庁の補助金を受けて実施した事業。ジオパークネットワークで協力して、展示の作成、巡回展をおこなっている。内容は基本的には同じもので、各地域の追加展示によって独自性を出せるパッケージ展示。

【 委 員 】 収蔵標本に関して、収蔵している標本が何点あって、何点加わったのかがわからない。

【 事 務 局 】 収蔵品の総数については台帳があり、管理把握している。総数を表記することは可能。

【 委 員 】 グラフのような形で今年何点あって、何点新たな登録があったのかわかる形で記載してほしい。

【 委 員 】 標本のデジタルベースでの管理や公開は行っているか。

【 事 務 局 】 作成はしているが、公開は行っていない。登録博物館になり、文化庁のデジタルアーカイブ化の補助金なども利用できるようになったので進めていきたい。

【 事 務 局 】 登録博物館について説明。新しい博物館法になり、地域に根差した博物館として運営してきた実績がある当館も申請を行い、令和8年3月30日に登録された。

【 事 務 局 】 令和8年度事業計画について資料に基づき説明。

【 委 員 】 フォッサマグナパークの管理費は記載されているのがすべてか。露頭が削れてきているのでその管理も含めて対応していただきたい。

【 事 務 局 】 記載がすべて。露頭、遊歩道などパーク全体の管理と駐車場、トイレの管理清掃等を委託して対応している。

【 委 員 】 博物館報告書に関して記載が無い。計画には入っていないのか。

【 事 務 局 】 記載はしていないが、原稿が揃い次第、内容を査読して HP 上で公開をしている。内容が揃ったら冊子化についても考えていきたい。

【 委 員 】 黒姫山の継続調査委員会の中で、今後採取した資料や成果等を今後フォッサマグナミュージアムで展示という話も出てきている。こういったところの記載は無いのか。

【 委 員 】 黒姫山の委員会はジオパーク協議会の中にある委員会。ミュージアムの学芸員はジオパークの併任にもなっているので黒姫山調査委員会にも参加している。委員会の成果を公開する段階では博物館として展示等を行うことも出てくると思う。

3 その他

【 事 務 局 】 協議会委員の任期が令和 8 年度末。次年度については引き続きお願いしたいと考えている。既に退任の申し出をされている方は後任の方の推薦もお願いしたい。

4 閉 会

以上